



第 1 号  
2023 年 7 月 21 日

島根県立三刀屋高等学校  
未来創造部  
図書・人権教育セクション

## 保護者の皆さまへ

このお便りのタイトルとなっている『ゆりの木』は、古くから本校の玄関前に立ち、生徒たちを見守り続けてきた1本の大きな木です《下の写真》。樹木そのものの名前が「ユリノキ」で、別名は「チューリップ・ツリー」です。花が「百合」ではなく「チューリップ」に似ているからだそうです。(明治時代にこの木が日本に入ってきたとき「チューリップ」はなじみがなかったため、なじみのある「百合」を用いたそうです)『ゆりの木』の花言葉は「幸福」です。

今日で1学期が終わりました。保護者の皆さまには、日頃から本校の人権教育の推進に多大なご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございます。三刀屋高等学校の1学期の人権教育の取り組みについてお知らせします。

## 人権教育 HR 活動 7月4日(火)

□1年生

【居心地の良いクラスにするために、身の回りのことから考える】

グループワークを行う中で、生徒が周囲の人や集団・社会に目を向け、気持ちの良い学校生活を送っていくためにできる取り組みについて考えました。

### 生徒の感想(抜粋)

- ・普段の自分たちの様子を見直すことができた。
- ・話をしたことのない人とも話し合いができて良かった。クラスの課題を再確認できた。
- ・授業の号令をきちんとするなど、できることから始めていきたい。
- ・クラスに不足していると思うところを直して楽しいクラスにしたい。



□2年生

【同和問題の歴史から学ぶ】

最近の部落差別の起源に関する中世史研究の成果をもとに、「なぜ人は差別をするのか」とらえ直し、「差別の歴史を学ぶ意味」「差別の歴史から何を学ぶのか」を考えました。

### 生徒の感想(抜粋)

- ・差別について中学校で学んだこともあったが、なぜ起こったのかを考えることができて良かった。
- ・身近で起きていることが差別や偏見につながっていないかしっかりと気づけるようになりたい。
- ・部落差別は過去で終わったものではなく、現代にもつながっている問題だと感じた。

□3年生

【公正な採用試験及び公正な入学者選抜について】(就職差別につながる14項目)

- ①「就職差別につながる14項目」や「全国统一応募用紙」について正しい知識を持つこと
- ② 不適切な面接試験の質問や作文の題はもちろん、社用紙などの不適切な応募用紙などについては、「答えない・書かない・出さない」こと
- ③ 受験後は必ず速やかに受験報告書を学校へ提出すること  
面接で“差別につながる質問をされることがある”という可能性を想定し、もし自分の面接でそのような場面にあったらどうすればよいかしっかり考えました。

### 生徒の感想(抜粋)

- ・尊敬する人物、購読新聞、愛読書などが答えなくても良い質問に入っていて驚いた。
- ・差別につながる質問をされたときに困ってしまうと思ったけど「学校の指導によりお答えできません」という言葉は何よりも心強い言葉だと思った。

## 人権教育 HR 活動今後の予定

	2 学期	3 学期
1 年生	様々な価値観を尊重できる人になろう ～SNS の利用に関して～	今年度より実施 (内容未定)
2 年生	教科書無償化運動について	今年度より実施 (内容未定)
3 年生	結婚差別について	三浦成人氏講演会